

会 告

日本鉄鋼協会 第52回通常総会 開催ご案内 第73回講演大会

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 佐野幸吉

本会は来る4月5日(水)、6日(木)、7日(金)の3日間、東京大学において第52回通常総会および第73回講演大会を開催いたします。また4月8日(土)に日本金属学会と合同で見学会を催すことになりましたので、下記日程ご覧のうえ多数会員ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

日 程

4月5日(水)	9:00	第52回通常総会、名誉会員推挙式、西山記念事業資金贈呈式、表彰式
	10:30	特別講演会
	13:00	学術講演
	13:40	報告講演会 熱経済技術部会報告講演 (N31ページ参照)
	18:00	懇親会
4月6日(木)	9:00	学術講演
	11:00	報告講演会 クリープ試験技術研究組合報告講演 (N31ページ参照)
	13:00	討論会 (P16ページ参照)
4月7日(金)	9:00	学術講演
	11:00	報告講演会 鉄鋼の照射試験研究合同委員会報告講演 (N31ページ参照)
	13:00	討論会 (P16ページ参照)

会 場 講演会 東京大学工学部2号館、8号館 } 文京区本郷 7-3-1
通常総会 法文第21番教室

講演プログラム 本誌P1~26 ページを参照下さい。

講演論文集 } 第1種講演は講演論文集として会誌「鉄と鋼」第3号(3月号)、第4号(4月号)に、第2種講演は講演概要集として会誌「鉄と鋼」第5号(臨時増刊号)に掲載全会員に配付いたします。

懇親会 } 全国各地からお集りになられる会員各位の親睦の場として多数会員奮ってご参加下さい。
見学 } 懇親会場：学士会館本館(東京都千代田区神田錦町 3-28)

大会日程変更のお知らせ

第73回講演大会、第52回通常総会の日程につき、会誌2月号会告にてご案内いたしましたが、都合により下記のごとく日程を変更いたしますので、出席会員におかれましては十分ご留意下さるようお知らせいたします。

記

4月5日(木)

変 更 後	変 更 前
9:00 第52回通常総会、名誉会員推挙式、西山記念事業資金贈呈式、表彰式	9:00 講演会
10:30 特別講演会	9:40 報告講演会
13:00 講演会	13:00 第52回通常総会、名誉会員推挙式、表彰式
13:40 報告講演会(第5会場)	15:00 特別講演会

日本鉄鋼協会第52回通常総会開催ご通知

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 佐野 幸吉

本会第52回通常総会を下記の通り開催いたしますので、何卒ご出席下されたくご案内申し上げます。
なお総会にご出席なさらぬ会員各位には、別添委任状に記名捺印の上ご送付下さるか、またはご意見を4月4日（火）までに本会宛お申し出下さい。これらの手続をとられない場合は総会の決議事項にご異議なきものとして、取扱いをさせていただきますからご了承下さい。

記

- 日 時 昭和42年4月5日（水）9:00 より
会 場 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学法文第21番教室
議 案 (1) 昭和41年度事業報告、収支決算ならびに財産目録の件
(2) 昭和42年度事業計画ならびに収支予算の件
(3) 理事、監事ならびに評議員選挙の件
名誉会員推挙式（会告N30ページ参照）
西山記念事業資金贈呈式（会告N30ページ参照）
表彰式（会告N29ページ参照）

理事、監事ならびに評議員選挙について

第52回通常総会（昭和42年度）において選挙せられるべき理事、監事ならびに評議員候補者は、定款施行細則第6条により評議員会において別記投票用紙（会告N27ページ）に記載の通り推薦せられました。ついては名誉会員、賛助会員、維持会員および正会員各位は右候補者につき下記要領によりご投票下さるようお願いいたします。

投 票 要 領

- (1) 投票用紙には、ご異議のある方に×印をつけ、その代りにご推薦下さる方の氏名を記入して下さい。
- (2) 投票用紙は本会所定のものをご使用下さい。
- (3) 当日総会にご出席にならぬ方は綴込みの委任状に記名捺印のうえ協会宛ご送付下さい。
- (4) 投票、委任状の送付がありません場合には原案にご賛成のことと拝承させていただきます。

日本鉄鋼協会理事、監事、評議員

投票用紙

(敬称略)

理事候補者 (任期2年 15名)

阿部 秀夫	小野 健二 (日立金属)	河西 健一	河田 和美	三本木貢治	田畑新太郎
中野 宏	長谷川正義	久田 清明	森田 志郎	八木貞之助	安田 洋一
吉井 周雄	吉崎 鴻造	吉田 浩			

監事候補者 (任期2年 1名)

俵 信次

評議員候補者 (任期2年 125名)

浅野 樞一郎	荒木 透	井上 道雄	井村 竹市	伊木 常世	伊藤 伍郎
伊藤 正夫	飯島 繁	池上 卓穂	池上 平治	池田 正	石井健一郎
石田 稔	石田 求	石原 幸男	猪崎久太郎	稲田 辰男	稲山 嘉寛
今井 光男	植山 義久	尾崎 猛	小野 健二 (東北大学)	大久保 謙	大谷米太郎
大中都四郎	大野 功	大原 久之	大森 基一	大矢根大器治	岡田 儀一
岡村 武	桂 寛一郎	香春三樹次	嘉村 平八	海江田弘也	河合 正雄
河上 益夫	川田多佐雄	木村 泰之	菊池 浩介	草川 隆次	栗山 俊治
黒瀬 甫	小出 秋彦	小犬丸胤男	幸田 成康	後藤 俊信	堺 千代次
佐藤 忠雄	斎藤 正年	雀部 高雄	島村 哲夫	清水 正博	下山田正俊
杉沢 英男	梶山 正孝	住友 元夫	関 文男	田口 連三	田所 怜
田中 良平	多賀谷正義	高石 誠二	高瀬 孝夫	高畑 幸男	竹原 康夫
谷川 正夫	茶谷 順次	津田 久	筒井統一郎	外島 健吉	富山英太郎
名児耶 馨	中島 道文	中野 邦弘	西 博	西川 政一	西野 武彦
丹羽貴知蔵	野田 郁也	林 敏	林 達夫	橋本 芳雄	蜂谷 茂雄
浜田 正信	平世 将一	平田 竜馬	深堀 佐市	藤本 一郎	堀口 定雄
本田宗一郎	前岡 実	前田 元三	増本 量	町田 業太	松浦 隆行
松下 幸雄	松本兼二郎	松本 豊	的場 幸雄	村田 巖	三浦 懋
三ヶ島秀雄	美馬源次郎	宮下格之助	宮原 正	村尾時之助	室井嘉治馬
望月 要	盛 利貞	森崎 晟	矢島悦次郎	矢野 巖	矢野 雅雄
安原 武彦	山内 二郎	山口 利彦	山下 伸六	山田良之助	山野上重喜
山本真之助	山本 信公	横田 正成	横山金三郎	米田 健三	

評議員候補者 (任期1年)

佐々川 清 斎藤 弥平 酒井 佐敏 滝沢 工

服部賞，香村賞，俵論文賞，渡辺三郎賞，渡辺義介賞，渡辺義介記念賞受賞者

本会におきましては、表彰規定により表彰選考委員会を設け、昭和42年度各賞受賞者の選考を慎重に行ないました結果、下記のごとく決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお表彰式は、4月5日（水）開催の第52回通常総会の議事終了後に行なわれます。

服部賞	川崎製鉄(株)千葉製鉄所取締役副工場長	吉田浩君
香村賞	八幡製鉄(株)八幡製鉄所戸畑製造所所長	相原満寿美君
俵論文賞	日本鋼管(株)技術研究所庄延加工研究室係長	両角不二雄君
渡辺三郎賞	金属材料技術研究所材料試験部長	河田和美君
渡辺義介賞	富士製鉄(株)常任顧問	平世将一君
渡辺義介記念賞	八幡製鉄(株)八幡製鉄所技術研究所主任研究員	石光章利君
〃	日本鋼管(株)川崎製鉄所条鋼部条鋼課長	今宮元隆君
〃	九州大学工学部教授	川合保治君
〃	東洋製罐東洋鋼鋳綜合研究所主任研究員	北村陽一君
〃	住友金属工業(株)鋼管製造所生産技術部長	小島浩君
〃	東京工業大学助手	佐藤公子君
〃	{ 日曹製鋼(株)富山工場 技術課長 技術課技術係主任 技術課技術係主任	佐藤裕一郎君 松倉清君 大橋章君
〃	東北大学金属材料研究所助教授	坂上六郎君
〃	富士製鉄(株)室蘭製鉄所製鋼部長	中島長久君
〃	(株)日本製鋼所本店技術部調査役	野村純一君
〃	日本鋼管(株)技術研究所製鋼研究室係長	宮下芳雄君
〃	東海製鉄(株)常務取締役	横山俊造君
〃	{ 日新製鋼(株)呉製鉄所設備部長 製鉄作業課長	渡辺五郎君 木村敬吾君
〃	赤羽冶金(株)常務取締役	近藤允臧君
〃	八幡製鉄(株)光製鉄所技術部長	渡辺章三君

名誉会員推挙について

本会では鉄鋼に関する学界、業界にあつてその発展に功績のあつた次の4氏を、理事会および評議員会の議決を経て本会名誉会員に推挙することに決定いたしました。

推挙式は来る4月5日(水)に開催される第52回通常総会の際に行ない、名誉会員推挙状ならびに名誉会員章を贈呈いたしますのでお知らせします。

稲山嘉寛君	八幡製鉄株式会社社長
湯川正夫君	八幡製鉄株式会社副社長
Einar Louis Ameén	President of Surahammara Bruks AB 前社長
A. M. Samarin	ソ連科学アカデミー会員

特別講演会開催のお知らせ

第52回通常総会ならびに関連行事終了後、下記のごとく特別講演会を開催いたします。

今回は、激化する国際的競争に対処し、我が国鉄鋼業のとるべき将来の姿ならびに技術の役割またはあり方についてそれぞれの最高権威者にご講演願うことになりました。会員各位にも裨益するところ大であると信じます。多数ご来聴下さるようご案内いたします。

記

1. 日 時 昭和42年4月5日(水) 10:30~12:00
2. 会 場 東京大学法文第21番教室
3. 演題および講師

10:30	日本鉄鋼業の将来の動向と技術開発の役割(仮題)	稲山嘉寛氏
	日本鉄鋼連盟会長、八幡製鉄株式会社社長	
11:20	鉄鋼技術将来の夢	平世将一氏
	富士製鉄株式会社顧問、渡辺義介賞受賞者	

西山記念事業資金贈呈式のお知らせ

川崎製鉄株式会社より同社前社長故西山弥太郎氏のご遺徳を偲ぶ「記念事業」の一環として、本会に対し「西山記念事業資金」2000万円が寄贈されることになり、4月5日(水)第52回通常総会議事終了後、同社藤本社長より贈呈されることになりましたので、お知らせいたします。

報告講演会のご案内

共同研究会をはじめ各研究会における成果の発表は、これまで講演大会の機会に“特別講演会”として開催してまいりましたが、討論会の実施、講演数の増加から単独開催することが困難となりました。

このため、今春の第73回講演大会から各研究会の報告講演は関連する一般講演プログラム中に編入して行なうことになりました。

第73回大会では下記の3報告講演が行なわれますのでお誘い合わせのうえ、ご来聴下さるようご案内いたします。

記

- 1) 4月5日 (13:40~14:40) 第5会場
熱経済技術部会報告講演
均熱炉のタイルレキユペレータについて ー日本鉄鋼業における使用実績およびその考察ー
熱経済技術部会委員 大塚 武彦君
- 2) 4月6日 (11:00~12:00) 第6会場
クリープ試験研究組合報告講演
特殊雰囲気におけるクリープ試験機の標準化に関する研究 (昭和38年度)
(クリープ試験機の標準化に関する研究Ⅲ)
単式、複式クリープ試験機による長時間クリープラプチャーに関する研究
クリープ試験技術研究組合 技術委員会委員長 平 修二君
- 3) 4月7日 (11:00~12:00) 第8会場
鉄鋼の照射試験経過報告 鉄鋼の照射試験研究合同委員会 委員長 長谷川 正義君
副委員長 井形 直弘君

材料の強度と疲労に関する総合シンポジウム (第12回)

(趣旨) 材料の降伏、破壊、疲労およびクリープなど強度上の諸問題は、物理学、化学、応用数学、金属学、材料学、応用力学などの分野に関連した interdisciplinary な学問分野であります。そこで関連諸学会共催の下にこれらで毎年春、表記シンポジウムを開催してきましたが、毎回きわめて盛会であります。今回は前回に引き続いて下記のように、微視と巨視の結びつきに重点をおき、最近の研究発表、総説、展望的解説、問題点の提起、活発な討論などを行ないたいと思います。

共 催 日本金属学会、日本鉄鋼協会ほか5学会

日 時 昭和42年4月3日(月) 9:15~17:20

会 場 東京大学工学部 2号館大講義室

題目および講師

鉄鋼の降伏強度の転位論 東大理 鈴木 秀次君
金属強度の電子顕微鏡的研究 金材研 藤田 広志君
金属材料と高分子材の強度と破壊の
類似性と相異点について 学習院理 大川 章哉君
超強力鋼の強度と強化機構 東大工 荒木 透君
屋 食
X線による金属材料強度の研究 京大工 平 修二君

低サイクル疲労における切欠効果

東大工 飯田 国広君

材料強度学、とくに材料破壊と疲労に

関する最近の研究動向 東北大工 横堀 武夫君

高速荷重による材料の変形と破壊

京大工 田中吉之助君

鋼材の時効と強度および変形

東北大工 川崎 正君

参加無料

テキスト申込先:

仙台市大町 3-165 東活ビル 日本金属学会

日本鉄鋼協会行事案内

開催月日	行事(カッコ内は開催地)	申込締切	会告
4月 3日(月) 5日(水) 5, 6, 7日 (水, 木, 金) 8日(土)	第12回材料の強度と疲労に関する総合 シンポジウム (東京) 第52回通常総会 (東京) 第73回講演大会, 討論会, 報告講演 (東京) 見学会 (東京周辺)	申込要	N31 N26 N25, P1~26 2号N15
5月 29, 30日 (月, 火)	第9回技術講座 (東京) 「鋼の熱間加工の基礎」	申込不要	N30

第74回講演大会開催地について

今秋の第74回講演大会の開催地が決定いたしましたのでお知らせいたします。詳細については追って会告いたします。

記

1. 期 日 昭和42年10月1日(日), 2日(月), 3日(火)
2. 場 所 北海道大学 (札幌市北12条西8丁)

第74回講演大会討論会テーマのお知らせ

今秋開催の第74回講演大会における討論会テーマが下記のごとく決定いたしました。多数ご応募下さるようお知らせいたします。

論文募集の詳細については追って「鉄と鋼」会告にてご案内いたしますが、執筆要領は講演論文寄稿規程に準じます。

記

I. 討論会テーマ

1. 高炉におけるカーボン煉瓦の効果について
(建設時のねらいと実績, 解体結果, 適正使用箇所)
2. 不鎮静鋼塊の凝固と鋼塊性状について
(セミキルド鋼を含む)
3. 耐候性鋼のさびとその防食効果
4. 鉄鋼生産技術へのR Iの利用
(加工技術を中心とする)
5. 鉄鋼の格子欠陥

II. 原稿募集方法 詳細は「第74回講演大会講演募集」時にあわせて発表いたします。

III. 原稿締切日 追って会告いたします。

第9回技術講座開催のお知らせ

— 5月29日・30日 —

本会では会員各位をはじめ関係各位のご要望により、鉄鋼の製造、研究に従事する人々が常識として把握しなくてはならないテーマをとりあげ、それぞれの権威者から最近の動向、発展の方向についてお話し願ひ、討論を行なうために技術講座を開催してまいりました。

第9回技術講座は「鋼の熱間加工の基礎」をテーマにとりあげ、下記演題をもとに講師にご講演をお願いすることになりました。多数会員ご参加下さるようご案内いたします。

記

1. 日 時 昭和 42 年 5 月 29 日(月), 30 日(火) 9:30~17:00
2. 場 所 大和証券ホール 東京都中央区八重洲1-2-4
(国鉄東京駅八重洲北口下車徒歩5分) 呉服橋交差点角
(地下鉄=日本橋, 都電=呉服橋下車)
3. プログラム 一鋼の熱間加工の基礎—
 - 第1日 (5月29日 9:30~17:00)
 - 9:30 鋼の熱間加工総論 東京大学教授 五 弓 勇 雄君
 - 13:00 材料の流れと圧力分布 東京大学教授 五 弓 勇 雄君
〃 工学部 斎 藤 好 弘君
 - 第2日 (5月30日 9:30~17:00)
 - 9:30 変形抵抗について 住友金属工業(株)中央技術研究所 岡 本 豊 彦君
 - 13:00 変形能について (株)日本製鋼所室蘭製作所研究所 小野寺 真 作君

Transactions of The Iron and Steel Institute of Japan

購読のお勧め

本会は、わが国の鉄鋼に関する学術、技術を海外に紹介し、わが国鉄鋼業に対する世界の認識を高め、かつ活発な交流を図る目的をもって英文学術誌「Transactions of The Iron and Steel Institute of Japan」を年6回発行しております。本誌は昭和36年に発刊された季刊誌「Tetsu-to-Hagané Overseas」の一層の充実発展を趣旨として昭和41年度より改題、増刊したもので、国内はもとより国際的にも日本の代表的かつ最高水準の英文鉄鋼学術誌として認められております。

従来の「Tetsu-to-Hagané Overseas」が和文会誌からの翻訳を主体としていたのにひきかえ、本誌は著者の独創的研究成果をまとめた research article, 単なる総合報告でなく、著者の独特な見解を十分におこんだ critical review など豊富な内容を誇っております。近い将来には年間12号発行の予定です。

本会会員で、和文会誌「鉄と鋼」に加えてさらに本誌の購読を希望される方には、1,200 円の追加料金で両誌が定期的に配布されます。また和文誌「鉄と鋼」にかえて本誌のみの購読を希望される方には、追加料金なしで、本誌が年間6冊配布されます。(なお本誌の非会員に対する定価は1冊 1,000 円です。)

鉄鋼の技術研究に関して世界に先がける豊富な知識を得るため技術者研究者の必読の書としてお勧めいたします。本誌購読希望の方は会誌1号、2号綴込みの申込葉書に必要事項をご記入のうえ、本会宛ご郵送下さい。

欧 文 誌 購 読 料

	追加料金
「鉄と鋼」に加えてさらに「Trans., I.S.I.J.」を購読	年額 1,200円
「鉄と鋼」にかえて「Trans., I.S.I.J.」のみ購読	追加料金不要

訪独ベネルックス使節団報告書

“ベネルックスおよび西独鉄鋼業の概況”刊行について

本会が西ドイツ、ベネルックスに派遣いたしました、鉄鋼使節団は帰国後数回にわたり会合し、報告書のとりまとめ作業を進めてまいりましたが、2月下旬に発行されました。

本報告書は技術を中心に、鉄鋼業の再編成問題にもふれ、転換を迫られている欧州鉄鋼業の最近の動向を解明しております。購読を希望される方は、下記をご覧のうえお申し込み下さい。

記

- | | | |
|----------|---|--------------|
| 1. 書名 | ベネルックスおよび西独鉄鋼業の概況 | |
| 2. 内容 | 第1篇 ベネルックスおよび西独鉄鋼業の概況 | |
| | 第1章 エネルギー | 第9章 鑄 鍛 鋼 |
| | 第2章 原 料 | 第10章 特 殊 鋼 |
| | 第3章 輸 送 | 第11章 研 究 |
| | 第4章 製 銑 | 第12章 自 動 制 御 |
| | 第5章 製 鋼 | 第13章 規 格 |
| | 第6章 鋼 板 | 第14章 教 育 |
| | 第7章 条 鋼 | 第15章 労 働 安 全 |
| | 第8章 鋼 管 | 第16章 再 編 成 |
| | 第2篇 訪 問 記 | |
| | 第1章 諸研究機関・研究所 | |
| | 第2章 諸 工 場 | |
| | 第3篇 座 談 会 | |
| 3. 価 格 | 会員 1500 円, 非会員 2000 円 (送料本会負担) | |
| 4. 申込方法 | 書名および送付先を明記のうえ、代金を添え現金書留にてお申し込み下さい。 | |
| 5. 申 込 先 | 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 F
日 本 鉄 鋼 協 会 編 集 課 | |

“世界鉄鉱資源要覧”(限定版)頒布のお知らせ

科学技術庁資源調査会鉄鋼部会編さん 本会発行

わが国鉄鋼業が多岐の成長をとげている現在、その将来の発展の鍵は優秀な資源の供給源を得ることにあります。科学技術庁資源調査会鉄鋼部会がわが国で始めてこの問題に取り組み「世界鉄鉱資源要覧」をまとめ、本会で刊行いたしました。

本書こそは鉄鋼界待望の書であり、具体的内容を豊富に網羅している点で世界的にも類いまれな画期的資料であります。

下記内容をご参照の上、本書を研究・調査に広くご活用下さるようご案内申し上げます。

- | | | |
|------|---------------------|--|
| 主要目次 | 1. 鉄鉱資源一覧表 | 大きさ B 4 変形判 (24.5 cm × 29 cm)
頁 数 140 頁
地 図 16 葉
装 幀 本クロス上製本
定 価 6000円(会員) 8000 円(非会員)
〒 本会負担 |
| | 2. 国連方式による鉄鉱床分類法の説明 | |
| | 3. 鉄石輸送距離表と港湾概況表 | |
| | 4. 鉄鉱資源分布図 | |

○申込方法 現金書留にて①送金目的②注文冊数③送金額④氏名⑤送付先住所 を明記してお申し込み下さい。代金受領後送本致します。

なお送付途中破損のおそれがありますので、東京都内および近郊の方はできるかぎり本会までお越し下さい。

○申 込 先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 F
(社) 日 本 鉄 鋼 協 会 編 集 課